

倉敷医療生活協同組合の6万人を超える組合員と地元民の支援で移転新築した建物まるごとリハビリの「コープリハビリテーション病院」および同一建物に併設した「老人保健施設 老健あかね」。高齢の患者が多くを占めるため、照明は主に明るい昼白色タイプを採用し、眩しさを軽減した遮光角15°形のダウンライトはじめ、目に優しい器具などが選定されています。

急性期病院と在宅ケアの架け橋となることを基本方針としており、なかでも回復期リハビリテーション病棟は脳卒中など、より専門的なリハビリを得意としています。医師・看護師・リハビリ・医療ソーシャルワーカーなどがチームで回診を行い、課題を明らかにするチーム医療を実施しています。また、同一建物に入院と外来との中間的な病室管理を行う「老健あかね」を併設しています。階構成は、1階は外来フロア、2階はリハビリテーションフロア、3階は回復期リハビリテーション病棟、4、5階は医療療養病棟、6、7階は「老健あかね」のフロアとなっています。



【物件概要】  
所在地：岡山県倉敷市水島東千鳥町1-60  
建築面積：8,558.51㎡  
構造・規模：S造、地上7階建  
診療科目：リハビリテーション科・内科・神経内科・精神科・歯科  
ベッド数：127床（回復期リハビリテーション病棟46床・医療療養病棟81床）  
施工主：倉敷医療生活協同組合  
設計：(株) GEN 設計  
施工：建築/樹大本組  
電気・管/ JFE プラントエンジニア(株)  
竣工：2016年11月



1階外来フロア・総合案内周辺の照明 外来診察室や通所リハビリテーション室への患者移動通路は遮光角15°のLEDライトエンジンダウンライト昼白色①を配置

専門職のチームで回診など高質のリハビリテーション医療を提供。照明は高齢者に配慮し明るくかつ眩しさを抑制

1階は総合案内、外来診察室、歯科診察室、待合コーナーなどが配置されています。これらの患者通路の照明は、高齢者に配慮した明るさ感のあるLEDライトエンジンダウンライトの昼白色（5000K）で、眩しさを軽減する遮光角15°を採用。待合コーナーの折上天井にはLED一体形ダウンライトの電球色（2700K）と間接照明にLEDライン器具を使用して優しい光環境を形成。診察部門は色が自然に見えるTENQOOシリーズ埋込器具を使用し、売店前の地域交流スペースは

TENQOOシリーズ直付器具をルーバー天井内に設置して清潔なイメージをつくり出しています。

医療療養病棟は、スタッフ動線の短縮と看護のしやすさを配慮して、フロアの中央に配置したスタッフステーション、その周辺廊下はグレアを抑制した遮光角15°のLEDライトエンジンダウンライトを採用し、隣接の見晴らしのよい食堂・談話室は方向性のないLEDスクエア器具乳白カバー付の採用により温白色の落ち着いた光環境で満たされています。

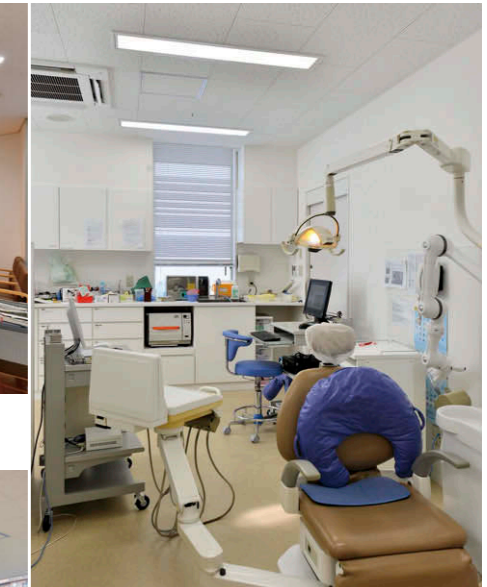
① LEDライトエンジンダウンライト LEED-16003M-LD9



④ TENQOOシリーズ直付形調光タイプ LEKT212323L-LD9



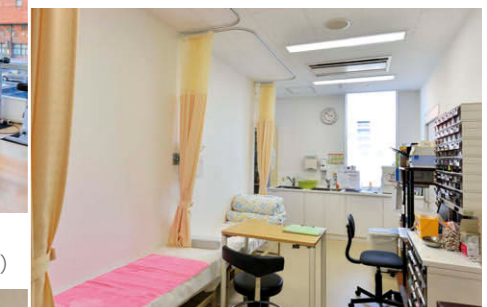
外来受付の照明 LED一体形ダウンライト電球色②とLEDライン器具③による間接照明



歯科診察室の照明



リハビリテーションフロアの照明 (理学療法士と作業療法士などがチーム医療を実施)



診察準備室の照明



医療療養病棟のスタッフステーション その周辺の廊下には目に優しい遮光角15°のLEDライトエンジンダウンライト①を均等配置



地域交流スペースの照明 TENQOOシリーズ直付形④をルーバー天井内に設置

主な掲載器具一覧

設置場所	器具名 (品種名)	形名	台数	備考
院内	①LEDライトエンジンダウンライト	LEED-16003M-LD9	755	消費電力：13.8W
	②LED一体形ダウンライト	LEDD-03011BL-L51	152	消費電力：4.7W
	LEDダウンライト	LEDD8501N	20	消費電力：8.5W
	LEDベースライトスクエア器具 □600乳白カバー付	LEDR-168821WK-LD9	53	消費電力：62.0W
	③LED屋内用ライン器具	LEDL-12301N-L51	45	消費電力：17.0W
	④TENQOOシリーズ直付形調光タイプ	LEKT212323L-LD9	6	消費電力：21.6W
	LEDアウトドアブラケット	LEDB87939L(K)-LSX	22	消費電力：4.9W
	LED流し元灯	LEDB83126	18	消費電力：10.0W